

現代文 習熟編

目次

小説

① 小説の読解 (1)	4
② 小説の読解 (2)	6
③ 小説の読解 (3)	8
④ 小説の読解 (4)	10
⑤ 小説の読解 (5)	12
⑥ 小説の読解 (6)	14
⑦ 小説の読解 (7)	16
⑧ 小説の読解 (8)	18
⑨ 小説の読解 (9)	20
⑩ 小説の読解 (10)	22
⑪ 隨筆 (1)	24
⑫ 隨筆の読解 (2)	26
⑬ 隨筆の読解 (3)	28

評論文

⑯ 隨筆の読解 (4)	30
⑰ 隨筆の読解 (5)	32
⑱ 隨筆の読解 (6)	34
⑲ 隨筆の読解 (7)	36
⑳ 隨筆の読解 (8)	38
㉑ 隨筆の読解 (9)	40
㉒ 評論文の読解 (1)	42
㉓ 評論文の読解 (2)	44
㉔ 評論文の読解 (3)	46
㉕ 評論文の読解 (4)	48
㉖ 評論文の読解 (5)	50
㉗ 評論文の読解 (6)	52
㉘ 評論文の読解 (7)	54
㉙ 自然と科学、文明の発達	56

28 評論文の読解 (8) 自然と科学、文明の発達 58

29 評論文の読解 (9) コミュニケーション 60

30 評論文の読解 (10) コミュニケーション 62

31 評論文の読解 (11) コミュニケーション 64

32 評論文の読解 (12) 文化 66

33 評論文の読解 (13) 文化 68

34 評論文の読解 (14) 文化 70

35 評論文の読解 (15) 文化 72

36 評論文の読解 (16) 考えること、生きること 74

37 評論文の読解 (17) 考えること、生きること 76

38 評論文の読解 (18) 考えること、生きること 78

39 評論文の読解 (19) 考えること、生きること 80

考えること、生きること 82

実戦問題

41 実戦問題 (1) 小説① 41

42 実戦問題 (2) 小説② 42

43 実戦問題 (3) 小説③ 43

44 実戦問題 (4) 隨筆 44

45 実戦問題 (5) 評論文① 45

46 実戦問題 (6) 評論文② 46

47 実戦問題 (7) 評論文③ 47

48 実戦問題 (8) 評論文④ 48

■ 付録 用言・助動詞の活用表

例文

学習日

志賀直哉「暗夜行路」より

学習の要点

小説は作者の思想・心情を表現するために、想像力によって具体的な背景のもとに登場人物の心理、性格、境遇、それらの葛藤から起きた事件を描いたものである。

以下の点に注意しながら例文を読んでみよう。

(1) 設定……時代背景、登場人物、その境遇（年齢、職業、環境など）、場所、季節、時間などを表す語に注意する。

（2）——線①の部分で主人公（私）の年齢、季節、時間が分かれる。

——線⑥の部分から「書生と車夫」をかかえている富裕な家庭という主人公の境遇が分かり、また時代も分かる。

（3）——線②は「私」の「快活な気分」を表す。

——線③の「母」の様子は、驚かせては息子が落ちるかもしれないという配慮を示している。

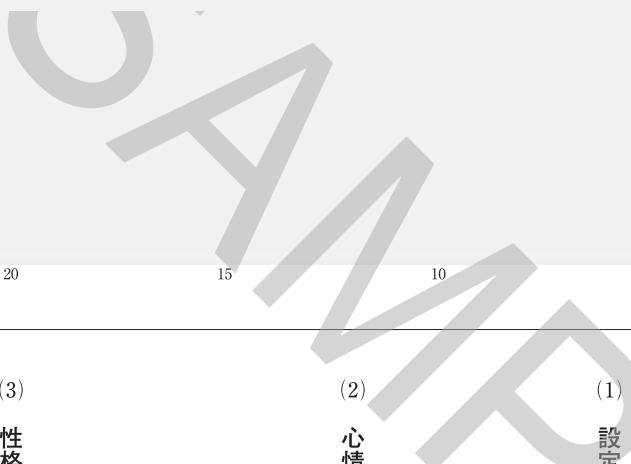
——線④と⑤は息子の身を案じる「母」の緊張と恐怖。

——線⑦は安堵からくる「母」の興奮。

（4）——線⑧には大人になつた「私」の純な性格が表れている。
性格……登場人物の性格を直接表す語句はもちろんのこと、行動、会話にも注意する。

（5）——線⑨には大人になつた「私」の純な性格が表れている。

20 15 10 5



確認問題

● 次の文章を読んで、あとの問い合わせに答えなさい。

〈豊田穣「長良川」より〉

(1) **漢字**——線①～⑤のカタカナは漢字で、漢字は読み方をひらがなで書きなさい。

(2) **指示語**——線①「それ」は何を指していますか。文中の語を用いて、五字で書いて答えなさい。

(3) **性格把握**「長男」は「次男」にとつてどのような兄だと思われますか。次から最もよいものを選んで記号で答えなさい。

ア 厳しいが兄らしい思いやりも見せる兄。

イ 自己の楽しみに夢中で弟には無関心な兄。

ウ 弟に対しては虚勢を張ろうとする兄。

エ 弟に厳しく、絶対的な権力をふるう兄。

(4) **内容把握・表現**——線②「二人のうち、一人を失うところだった」とは、具体的には誰がどうしそうになつたことですか。書きなさい。

(4)	(2)	(1)
		⑦
		①
(3)		
		⑨
		⑩
		⑪

隨筆の読解(4)

隨
筆

- 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

学習日



20

15

10

5

45

40

35

30

25

□(3) 線②「突如、天啓のようにひらめいたもの」とは、どんな考え方

ですか。次から最もよいものを選んで記号で答えなさい。

ア 現在は本当は午後二時ではないのではないか。

イ ケーブタウンの公園には日時計があるのでないか。

ウ 南半球の日時計は左回りなのではないか。

工 南半球では太陽は西から昇るのではないか。

——線③「私はにやりとした」とあります、これはどんな笑い

だつたと思われますか。次から最もよいものを選んで記号で答えなさい

ア 満足の笑い

イ
皮肉な笑い

ウ
儀礼的な笑い

工 同意を求める笑い

文中に「私」のことを別の言い回しで表現している語句があります。

線④「こういう推論」とは、どんな「推論」ですか。その内容

を簡単にまとめて、書いて答えなさい。

- (1)
- (2)
- (3)
- (4)
- (5)

B) 4) 1) 1) 1)

()

A HISTORY OF THE AMERICAN PEOPLE

THE JOURNAL OF CLIMATE

THE JOURNAL OF CLIMATE

卷之三

〈白井健策「時計はなぜ右回りか」より〉

□ (1) ① ⑤ に最もよくあてはまる語を次から選んで、それぞ

2

か。次から最もよいものを選んで記号で答えなさい。

評論文の読解(3)

自然と科学、
文明の発達

学習日

- 次の文章を読んで、あとの問い合わせに答えなさい。

CAMP

20 15 10 5

45 40 35 30 25

野上弥生子「はちの話」より

